

【市主催】地域ケア会議における地域課題に関する検討内容及び支援方針

カテゴリ	検討内容	支援の方針	地域課題
閉じこもり・孤立	毎日の買い物を出るだけ長く続けるために	安全に今の部屋で暮らしていけるよう変化に合わせたサービスの提案をしていく	男性が参加できる活動の場がない 男性の独居高齢者が地域内で孤立している
閉じこもり・孤立	運動の機会も確保され、刺し子を再開し自身で楽しみも見つけているが、他にケアマネとしてどのような部分を支援すればよいか	外出困難になり、閉じこもりになっているため、ディを継続し、人と話すことで気分転換しながら楽しみのある生活を送れるよう支援する	地域の社会資源情報が、住民や関係機関に浸透していない
閉じこもり・孤立	地域の活動には参加しているがその場だけの対応で、地域とのつながりがない	現在出来ている外出を継続するために、運動の機会を持ち身体機能の維持を行い、今の生活が維持できるよう支援する	
閉じこもり・孤立	近くに色々な話が出来る友人が欲しい	外出の機会を増やし人と接する時間を作ることで、刺激ある生活を送り不活化予防をしていく	独居高齢者を呼び寄せ同居を開始する世帯がある
閉じこもり・孤立	意欲低下がある方へ生活機能の回復に向けた支援を検討したい	出来るところは自分でいながら、少しずつ活動量を増加させ、家事などできることが増えるよう支援する	サービス拒否、閉じこもり傾向の高齢者がいる
交流・通いの場	自身の楽しみを創出していくための工夫・取り組みの検討	通所介護を利用しながら歩行の安定を図り、多くの人と交流を持ち活動を行うことで楽しみや生きがいづくりにつなげていく	コーラスサークルが少ない
交流・通いの場	転居によりコミュニティがなく、生活が不活化になっている。楽しみのある生活を見出すためにはどうしたらよいか	今自身でできている生活動作が継続できるよう支援していく	高層階に住む高齢者が地域交流に参加する難しさ
交流・通いの場	一人で近隣医や駅前に不安なくいけることができるようになるためには、生活上どのような取り組みをしたら良いか	記載なし	社会交流のための活動の場を把握する
交流・通いの場	コロナの影響で外出の機会が減り、身体機能の低下や趣味・活動への意欲が低下している	日常生活の中に運動を取り入れて、歩くことがつらくならないように支援していく	外出への意欲が低い高齢者でも気軽に行ける通いの場が不足している
交流・通いの場	転倒への不安が強く、一人の時間も不安だが、やりたいことを続けながら今の暮らしを続けるための支援方法	他者との交流の場に安全に行くことができる環境づくりをしていく	
交流・通いの場	リハビリ意欲の低下が心配される。何か新しい支援方法の提案があるか	今後も支援を継続し体力・筋力向上の機会を確保し身体状況の改善を図って行く	介護保険サービス以外の資源活用
交流・通いの場	外出意欲が低下している方に外出できるような意欲を持たせる取り組みについて	筋力・体力の向上が図れる運動の機会を作っていく	引きこもり者の社会交流の場の提供
交流・通いの場	身体機能と意欲の低下がみられ、サービス中断となった方の意欲向上と活動機会のための働きかけについて検討したい	定期的に運動する機会を持つ	
交流・通いの場	サービス終了後の通いの場や他サービスの利用、社会資源発見の検討をしたい	掃除等の支援をしながら、歩行機能維持や膝を曲げる動作が出来るように支援していく	
通いの場の周知	長い距離を歩くことができるよう、持久力を付けるにはどんなリハビリが良いのか	リハビリを導入し身体機能の維持・向上を図り、生活を楽しみながら自宅暮らしをしていく支援を行う	地域活動の周知
通いの場の周知	自分のペースで過ごしていくために必要なことは何か	在宅での生活を継続させるために、リハビリを行うことで体力の向上を目指す	地域活動の周知
外出支援	一人で近隣医や駅前に不安なくいけることができるようになるためには、生活上どのような取り組みをしたら良いか	記載なし	外出支援に関する社会資源を把握する
外出支援	住み慣れない地域でも自分の足で外に出て、自立した生活を続けていくためには	外出意欲があるので、不安に感じていることを解消できる支援体制を整える	通いの場(寄り合い処)まで行けない人がいる
買物・外出支援	ふらつきずに歩けるようになり、在宅生活を続けていくための介護予防とは	今後も自身の望む暮らしが継続できるよう事業者間と連携し支援する	地域の活動場所へのアクセス整備 買い物支援など外出、生活サポート等の社会資源の把握
買物・外出支援	安心してサービスを卒業できるよう、体力や体調維持のため必要なことは	歩行の場面を増やし、出来ることは自分で行ってもらい、ヘルパーの支援なく日常生活が出来るよう支援する	低所得高齢者の買い物代行等の家事サービスが少ない
買物・外出支援	自転車の運転など今後の生活に向けた対応について、どのような声掛けが良いか	電車やバスを活用し安心して移動できる範囲が広がるよう支援していく	坂道の往来ができないと、趣味活動などに行けない
見守り体制	特定事業対象者として6か月経った時点で目標達成できていない場合のゴール設定をどのようにするか	負担の少ない生活動作を習得して、調理や掃除を再び自分で出来るよう支援する	高齢になると地域との接点が薄れる傾向がある 地域の理解や見守り体制の構築が必要
見守り体制	安心してサービスを卒業できるよう、体力や体調維持のため必要なことは	歩行の場面を増やし、出来ることは自分で行ってもらい、ヘルパーの支援なく日常生活が出来るよう支援する	孤立しがちな独居高齢者の見守り
その他	退院直後で体力の低下した方が、タイムリーに支援が受けられるための体制づくり	運動の機会を作り、体力をつける	退院直後で体力の低下した方が、タイムリーに支援が受けられるための体制づくり
その他	転居により近隣に知り合いがいない。一人で散歩に出かけることが不安だが、一人で出かけられるようになりたい	自宅での生活が継続できるよう、必要な支援や住環境の改善などを提案していく	
その他	現在利用中のディ卒業を見込めるか。その後の意識づけをどのようにしたら良いか	体力を維持向上して自信に繋げるよう支援していく	
その他	趣味活動を続けていける体力低下防止に繋がる過ごし方について	転倒に注意し、通所で維持できるようにする	ここ数年の感染症対策による活動量低下等で、認知症やADL低下に伴う相談が増えている
その他	これからも散歩を続けるには、どんな点を意識したらよいか	歩行能力を育てるように介護サービスを利用し、運動の時間を設ける	
その他	転倒せず身体機能を維持し、独居生活を続けるにはどうしたらよいか	以前のような生活が出来るよう、住環境の改善、清潔の保全により支援していく	高齢者の情報格差

【高サボ主催】地域ケア会議における地域課題に関する検討内容及び支援方針

カテゴリ	検討内容	支援の方針	地域課題
認知症	不安感が強く、周辺症状により周囲が振り回されている	高齢者の孤立防止のための交流の場づくり	地域住民への認知症の理解
認知症	金銭管理ができない	成年後見制度の利用までの金銭管理の方法の検討	
認知症	ごみ出し等の生活管理ができない	民生委員や近隣の自治会役員との顔合わせを行い、気にかけてもらうようにする	ごみ出しが難しくなる高齢者多い
認知症	転居により土地勘がなく、自宅が分からない	地域の相談場所や見守りの仕組みを広げる	
認知症	郵便物の確認、金銭管理ができない	本人の望む生活が出来るよう関係者間のネットワークを構築する	認知症により金銭管理ができなくなっている人がいる
認知症	夫を亡くし独居だが、在宅生活を続けたい	本人の望む生活が出来るよう、地域の関係者、支援者でネットワークを構築する	認知症により孤立化する人がいる
認知症	地域住民の困りごとを知りたい	本人の状態を共有する	
認知症	認知症になっても自宅で暮らし続ける見守りネットワークの検討	出来ていることは継続して行えるように見守り体制を強化する	地域住民の認知症への理解が乏しい
認知症	徘徊があるが、2人の生活が継続できるようにしたい	徘徊に対して地域でできることはあるのか、課題の共有と検討	困っている高齢者がいても、気軽に声掛け等サポートができない
認知症	認知症のある方の徘徊問題	支援者間の連携方法を確認し、見守り体制の強化を図る	認知症高齢者の増加による、近隣住民の負担増
認知症	在宅生活が続く間の地域の理解と見守り	地域住民や関係機関と情報共有し、役割分担を見守る	認知症高齢者の増加
認知症	緊急時の対応をする人がいない	自宅での生活が継続できる体制づくり	独居・認知症高齢者の増加
認知症	今後の支援の方向性が分からない	生活が続けられるように、関係者間で情報共有する	地域内に通いの場が少なく、移動手段もない
認知症	疾患の治療、食事、交流など生活面ができない 金銭管理・重要書類の管理ができない	支援者がどのように関わりを行うかを検討し方向性を共有する	民生委員による訪問や声掛けの実施
認知症	金銭管理・金融機関の手続きができない	成年後見制度の利用が必要となる	認知症高齢者の増加
認知症	日常生活において困っている自覚がない	関係者で情報を共有しつつ、生活状況を把握する。	通いの場が少なく、移動手段もない
認知症	金銭管理について	成年後見制度の利用が必要である	
認知症	今後の支援について共有	介護サービスと配食弁当で見守り体制ができた	地域での見守り体制の構築
認知症	一人での生活に支障が出てきている	地域の中で今後の生活が行える方法を検討	自宅に閉じこもりがちの高齢者の交流の場
認知症	金銭管理ができない	金銭管理の状況を把握した上で、支援者がどのように関わりを行うかを検討し、方向性を共有する。	
認知症	外出する認知症高齢者に対する地域での見守り支援の方法	地域の方と交流の機会を増やし、見守りの体制づくりをする	発見した際の声掛けや共有方法について
認知症	外出する認知症高齢者に対する関係機関との連携方法	認知症高齢者に対する勉強会に参加し理解を深める	各機関ごとの情報が個人情報の取り扱いからスムーズに共有できない
認知症	本人は出来ると言っても出て来ないことがあるため、共通認識を図り今後の支援について検討	病院受診や介護サービスに繋げ、安定した生活が出来るよう支援	拒否のある認知症高齢者の支援
認知症	自宅で安心して生活するには今後どのようなしていか検討	介護者(精神疾患)の介護負担や悩みを早期に察知できるよう支援体制を構築していく	地域住民の認知症や重層的課題を抱える家族への理解が乏しい
独居高齢者	近隣住民が買物、ごみ出しを支援していたが、大変になってきた	相談先を知ってもらう	高サボ等、相談先の周知
独居高齢者	金銭管理・郵便管理ができない	本人の望む自宅での生活を継続できるよう、地域の関係者、支援者でネットワークを構築する	緊急連絡先がない方の支援
独居高齢者	消費者被害から守るため、地域でできる取組について	消費者被害から守る体制の構築	
独居高齢者	ごみ置き場掃除など自治会の役割の確認	本人の状態に合わせた支援が出来るよう情報共有と役割分担を行う	
独居高齢者	外出の機会の確保	本人の望む自宅での生活を安心して継続していけるよう、困ったときの相談先の周知と、集いの場について情報提供をする	地域の通いの場づくり
独居高齢者	不審者の出入りがあり、安心した暮らしができない	安心して暮らせる地域づくり	地域での防犯の取組
独居高齢者	生活環境に変化が生じ、支援が必要になった時の関係者の役割について	スムーズな支援が行えるよう関係機関で情報共有と役割分担	独居高齢者の身体的、精神的な変化の早期発見が困難
独居高齢者	ペットの飼育問題	多頭飼育している猫の把握、飼育できる猫の数を少しずつ減らしていくにはどのようなことが出来るかを地域課題として検討	猫の多頭飼いができなくなった時の近隣への衛生面の被害
独居高齢者	通院以外の外出の機会がなく、自宅に閉じこもり傾向にある独居高齢者	不安や精神的ストレスの軽減を図る	地域の活動拠点や交流場所へのアクセス整備
独居高齢者	通院以外の外出や友人等の付き合いもなく、自宅に閉じこもり傾向にある独居高齢者と支援する家族の思いのズレがある	近隣地域住民に対する被害妄想の緩和を図る	買い物などの外出支援
独居高齢者	知人が買い物支援をしている。今後も地域とのつながりを持ちながら生活を続けられるよう地域での見守り体制の構築を検討	支援者間の連携方法を確認し、見守り体制の強化を図る	独居高齢者の増加による近隣住民の負担増
独居高齢者	地域住民は心配しているが、本人は支援を求めている	人との関り、支援を嫌う方への対応	地域で気になる高齢者の見守り体制づくり
独居高齢者	外出先で助けなくなっている本人を見た場合、地域としてどのような対応をしたら良いか	本人・地域住民とも安心してできる対応方法の検討・共有	
閉じこもり・孤立	各回にエレベーターが停まらないため、途中でシルバーカーを置いておく場が作れないか	共有部分への歩行器の置き場を検討	エレベーターのない、集合住宅の高齢者の外出が困難で孤立化しやすい
閉じこもり・孤立	外出意欲はあるが、他者との交流が乏しく、地域社会から孤立しやすい	妄想性障害があるが、地域の理解が得られるような環境を整える	
閉じこもり・孤立	孤立しないという地域の精神保健に関する情報や、利用できる社会資源について情報収集を行いたい	外出意欲を持ち、好きな所へ行けるようにする	男性が参加しやすい居場所などの社会資源が少ない
閉じこもり・孤立	出来る動作は増えたが、一人で自発的に行動できない	自発的に動けるように環境を整える必要がある	転居後引きこもりがちの高齢者に、情報提供できる場の確保が難しい
相談先の周知	妻が入院生活に困っても、相談場所にたどり着かなかった	高齢者が困った時に早期に相談が入るように、地域との連携体制を構築する	自治会に情報が行き届かない 民生委員と町会役員との連携が薄く、地域内の高齢者の情報が共有されにくい
相談先の周知	高齢者が困った時に早期に相談が入るように、地域との連携体制を構築したい	自治会や地域の高齢者向けに、高サボを周知する機会をつくる	
相談先の周知	地域の運動の場に通うようになったが、他に地域で参加できる場や機会がないか知りたい	困った時の相談先の周知と通いの場の情報提供	男性が参加できる場が少ない